

高橋振興対策協議会



地区の概況

人口	917人	小学校	高橋小学校（児童数 32人）
世帯数	364世帯	中学校	なし（但東中学校区）
高齢化率	42.4%	幼稚園	なし
集落数	10	保育園	なし
		認定こども園	高橋認定こども園（園児数 17人）

組織の状況

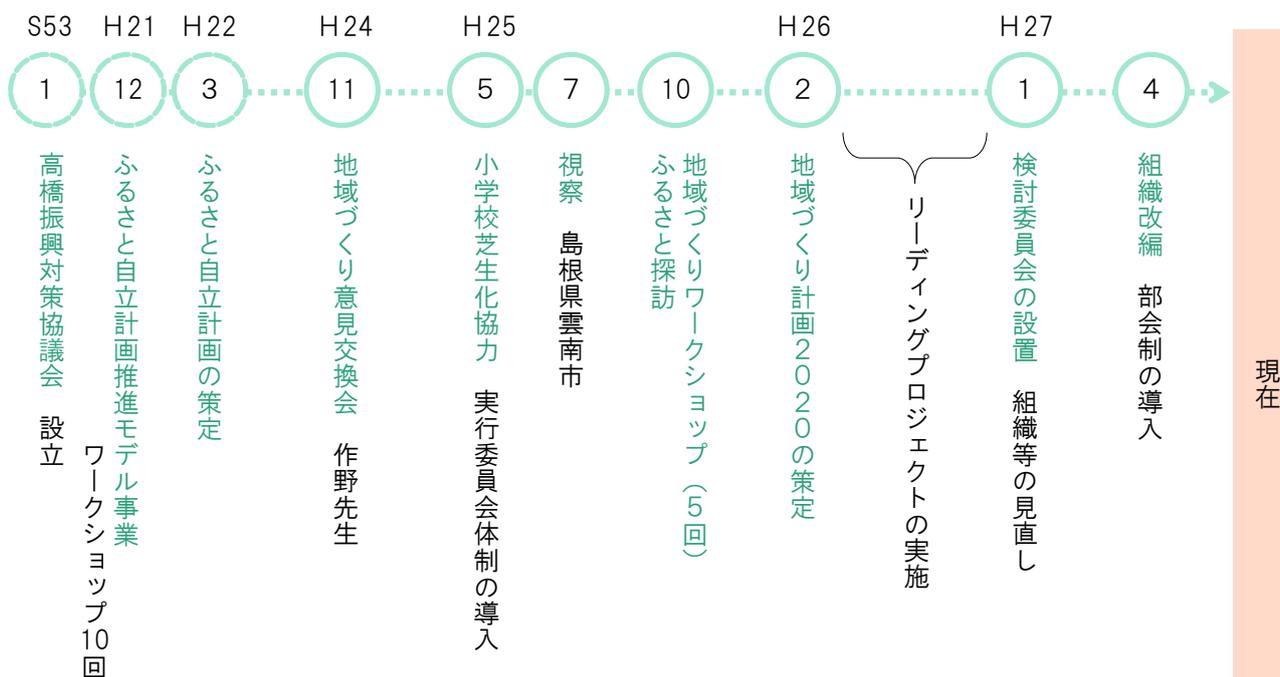
代表者名 田口 保

設立年月日 S53.1.1

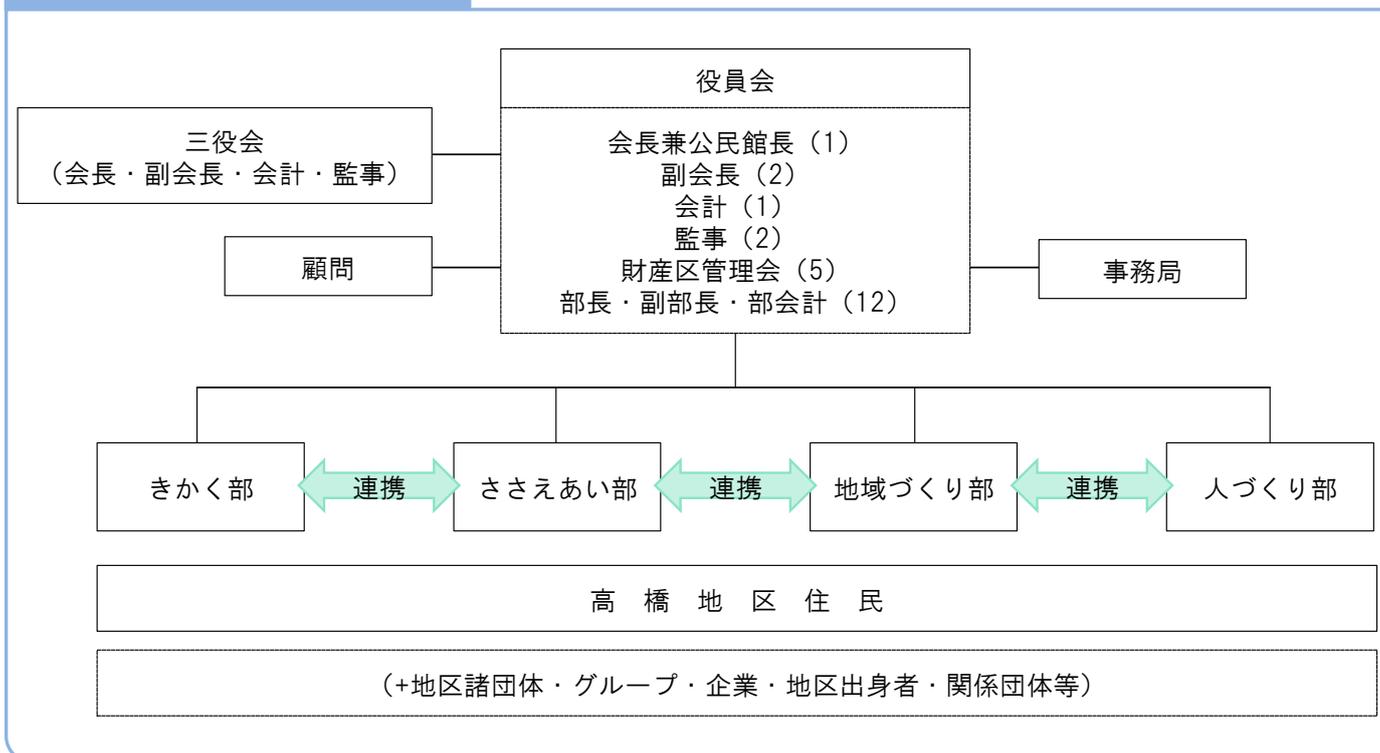
役員体制 会長1名、副会長2名、会計1名、監事2名、理事22名、顧問3名、事務局

設立までの経過

*平成26年4月モデル開始



組織図



はじめの第一歩計画

高橋地区地域づくり計画 2020

策定経緯

平成 22 年 3 月に策定した「高橋地区ふるさと自立計画」に示された 5 年後、10 年後の高橋の将来を見据え、自立し自律した地域づくりを進めるための指針が必要と考え、平成 26 年 2 月に策定。

策定手法

アドバイザーの協力のもと、平成 25 年 10 月から計 5 回の地域づくりワークショップと説明会を開催し、計画としてまとめた。

計画概要

- ① 少子・高齢化社会への対応
- ② 地域住民のふれあい、支え合いの意識の醸成と取組みの促進
- ③ 地域への愛着、ふるさとへの誇りの育み
- ④ 美しく安全で安心して暮らせる生活環境の維持、充実
- ⑤ 地域産業の活性化
- ⑥ 地域づくりの活動の財源確保と実行体制の早期確立
- ⑦ 地域づくりに対する住民の関心と参加意欲の向上

分野別取組み内容

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域振興</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①高橋ふれあい市 ②空き家調査 ③空き店舗の活用 ④広報紙「高橋振興対策協議会だより」の発行 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域防災</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①消防避難訓練 ②普通救命講習 ③消防団による活動
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域福祉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①声からつくる高橋未来プロジェクト ②サロン活動 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">人づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①高橋校区民大運動会 ②高橋ふるさと探訪 ③English cafe ④校区民ラジオ体操 ⑤そうめん流し&魚つかみ ⑥ジャンボ巻きずし ⑦乳幼児親子サークル「ひまわり広場」 ⑧放課後子ども教室 ⑨公民館各種教室

コミュニティの取組み



これからグローバル社会を迎える中で、自分たちのふるさとの魅力を英語で世界に伝えることができたなら素敵！そんな想いで月に1～2回、中学生や高校生が中心となって、遊びや日常生活の場面を通して幼児や小学生に英語を教える「English cafe」を開催しています。

平成26年度は9回開催し、中学生11人、高校生4人、小学生以下35人が参加しました。認定こども園、小学校、中学校、高校と連携を取りながら取組みを進めています。

また、ふるさとである高橋を知

り、魅力を再発見するため、高橋地区内を巡る「ふるさと探訪」を実施しました。当日は、地域と子ども達とともに汗を流して地域の魅力探しをしたことで、世代間交流が図られました。さらに、ずっと住んでいる人も新たな発見があり、また開催してほしいと好評でした。

ただ、今回は122人という想定以上の参加者だったため、安全確保に不安が残りました。また、探訪を受け入れる地区は案内やおもてなしといったことに負担を感じた方もおられたようです。

平成26年度、高橋振興対策協議会は3つのリーディングプロジェクトを実行委員会体制で取り組みました。しかし、これから先も取組みを継続していくためには新たな体制が必要であると考え、「コミュニティ組織を考える検討委員会」において組織体制を検討し、平成27年4月から「部会制」を導入しています。

「全員参加で創ろう 助けあいの輪」をスローガンに、『住民主体の地域づくりを図り、地域課題を解決し、「住民自ら考え、行動し、楽しさや喜びを実感できる」ことを目指す。』という目的を達成するため、今後も取組みを進めていきたいと考えています。